



一般財団法人
世界防災
フォーラム

World Bosai Forum 2025

公開シンポジウム

2つの提言：壊滅的災害へのそなえを考える

～1995 阪神・淡路、2011 東日本、2024 能登半島の教訓に学ぶ～

2025年3月9日（日） 11:00 - 12:00

@ 仙台国際センター 会議棟 2階 会議室「橘」

主催 日本学術会議 防災減災学術連携委員会、IRDR 分科会

共催 防災減災連携研究ハブ（JHoP）

日本学術会議では、今後策定を予定している2つの提言を通じた未来の防災を考える場を創出する。過去の災害教訓を国内で想定される壊滅的災害の減災に活かす提言として「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく南海トラフ 巨大地震等における地域広域災害への備え（仮称）」、この国内教訓を発展させ世界、特にアジアの防災に貢献する提言「壊滅的災害発生が想定されるメガシティの防災力強化に向けた科学技術イノベーション（仮称）」である。

本セッションでは、「壊滅的災害へのそなえを考える ～1995阪神・淡路、2011東日本、2024能登半島の教訓に学ぶ～」をテーマとし、市民や地域から広く意見を集める機会とする。

次第 言語：日本語【同時通訳あり】

11:00 開催挨拶

竹内 徹（日本学術会議第三部会員／東京科学大学環境・社会理工学院教授）

第1セッション

11:03 『令和6年能登半島地震・豪雨災害の教訓』

大原 美保（日本学術会議連携会員／東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター教授）

11:10 『提言案「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく南海トラフ巨大地震等における地域広域災害への備え」紹介』

竹内 徹（日本学術会議第三部会員／東京科学大学環境・社会理工学院教授）

11:17 『アジアと中南米における巨大都市の課題』

西川 智（独立行政法人国際協力機構上席国際協力専門員）

11:24 『提言案「壊滅的災害発生が想定されるメガシティの防災力強化に向けた科学技術イノベーション」』

寶 馨（日本学術会議連携会員／国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長／京都大学名誉教授）

第2セッション パネルディスカッション

11:31 『2024 能登半島地震の教訓を世界に発信する～アジア太平洋地域の巨大災害の脅威を考える～』

総司会：田村 圭子（日本学術会議第三部会員／新潟大学危機管理本部危機管理センター教授）

11:57 閉会挨拶

寶 馨（日本学術会議連携会員／国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長／京都大学名誉教授）